



地域問わず  
どなたでもご参加  
頂けます

企業・大学・地域の  
ネットワーク異業種交流会

第36回

はむら伊ブニングサロン

「売れる自社製品の  
開発に挑む！」

参加費

無料

定員

先着50名様

会場

プリモホール  
ゆとろぎ  
2階 講座室1

羽村市緑ヶ丘  
1-11-5

主催：羽村市

企画運営委託：  
(一社)首都圏産業  
活性化協会

日時

2023年

7/13(木)

15:00~16:30

プレゼンター



有限会社エニシング  
代表取締役社長 西村 和弘 様  
「産地を守れ！小売業から製造業への転身」



東成エレクトロビーム株式会社  
代表取締役社長 上野 邦香 様  
「加工業からメーカーへの挑戦」

「はむら伊ブニングサロン」は、技術にプライドを持つ企業家・大学教員等がプレゼンを行い、プレゼンを聴いた意欲的企業家達とのマッチングを目指した異業種交流会です。毎回様々なキーワードをテーマに設定し、意見や情報の交換が積極的に行われてきました。

第36回となる今回は、「売れる自社製品の開発に挑む！」というテーマにて開催します。ものづくり企業や小売事業者にとって、自社製品を自ら開発することは夢です。今回はその夢の実現に挑戦し、着々と成果を上げつつある2名の社長にご登壇頂きます。

(有)エニシングの西村社長は、我が国の伝統着である「帆前掛け」の販売を始めるも、産地に残る職人が1人となり、後継者不足に直面。伝統を存続すべく、地元産業界や行政の後押しもあり、自ら新工場を立ち上げ、今では世界中から注文が舞い込んでいます。これまでの経緯と西村社長の製品開発への想いについてお話頂きます。

東成エレクトロビーム(株)の上野社長は、先代社長が成し遂げられなかった「レーザークリーニング装置ELASER」の商品化と販売を目指して、並々ならぬ心血を注ぎ、社員一丸となって見事成し遂げられました。新製品開発が成功する確率をよく「千三つ」と言いますが、まさに中小企業が売れる商品づくりを成功させるのは至難の業です。そんな上野社長から、自社ブランド商品開発に賭けてきたこれまでの想いなどを語って頂きます。

問い合わせ

お申込は左記のWebページよりお願いします。  
電話・メールにてお申込される方は事務局まで

<https://www.tamaweb.or.jp/archives/42406>

主催：羽村市産業振興課  
TEL:042-555-1111(内線655)  
Email:s206000@city.hamura.tokyo.jp

事務局：(一社)首都圏産業活性化協会  
TEL:042-631-1140  
Email:info@tamaweb.or.jp

お申込

